

12月8日 遠野一輪車クラブ第18回発表会「一輪車の風」

全国レベルの演技で観客魅了

1年の成果を披露する発表会は、市民センター体育館で行われ、園児から高校までの団員20人が華麗な舞を披露しました。発表会には、全国屈指の強豪「川崎渡田一輪車クラブ(神奈川県)」も駆け付け、共演。全国大会で上位入賞を飾った両団員の圧巻の演技に、観客席からは盛大な拍手が送られました。



圧巻の計20演目、全国屈指の実力を堂々披露

観客席からは盛大な拍手が送られました。

12月16日 サンパークやなぎでお祝い会

綾織町の菅田八穂さん100歳

100歳を祝う会は同所で開かれ、家族や親族らが祝福しました。本田市市長が記念品と花束を手渡すと、八穂さんは「ありがとうございます」と感謝しました。八穂さんは同町で生まれ育ち、結婚後、農業で生計を立てながら1男1女を育て上げました。現在は、ひ孫5人・玄孫2人に恵まれ元気に過ごしています。



お礼の言葉を伝える八穂さん(左)

現在は、ひ孫5人・玄孫2人に恵まれ元気に過ごしています。

11月23日 明日の遠野の環境を考えるフォーラム2018

ふるさとの環境を次世代へ

同フォーラム(環境フロンティア遠野主催)は、あえりあ遠野で行われ、参加した市民や関係者ら80人が環境保全について理解を深めました。基調講演では、遠野緑峰高校草花研究班がポップ和紙研究について発表。ポップ和紙で作られたドレスやアクセサリーが披露され、参加者は熱心に見入っていました。



数多くの賞を受賞している草花研究班の発表

12月4日 遠野物語ファンタジー旗揚げ会

手作りの舞台を作り上げる

第44回公演「天人子〜まごころの贈り物〜」の旗揚げ会は、あえりあ遠野中ホールで開かれ、キャストやスタッフ約100人が公演に向け心を1つにしました。今作は、青笹村を舞台に、天人子と村の青年が紡ぐ心温まる感動の物語。2月23・24日の日程で計3回公演、市民センター大ホールで開催します。詳しくは、P3チラシへ。



公演に向け意気込みを語るキャストら

詳しくは、P3チラシへ。

12月9日 歳末助け合い演芸大会

自慢の演劇や踊りを披露

市地域婦人団体協議会(海老系子会長)主催の演芸大会は、市民センター大ホールで開催されました。各町の会員や特別出演の遠野警察署員など200人が19演目を披露。踊りや演劇などユーモアあふれる舞台に、会場は大いに盛り上がりました。なお、演芸大会の益金の一部は、市社会福祉協議会に贈られました。



「豊年こいこい節」を披露する綾織町婦協の皆さん

会場は大いに盛り上がりました。

12月17日 家族らに囲まれ長寿を祝う

宮守町の川村トメさん100歳

100歳を祝う会が開かれ、家族や職員らがお祝いしました。鈴木英呂健康福祉部長が記念品と花束を手渡すと、トメさんは笑顔で受け取りました。同町で生まれたトメさんは、大工だった壽さん(故人)と結婚。大工の弟子たちの世話をしながら、子どもを育て上げました。現在は施設で穏やかに過ごしています。



100歳を祝われ、笑顔を見せるトメさん

現在は施設で穏やかに過ごしています。

11月23・24日 東北復興応援岩手剣道錬成会

日本一の技術を学び復興を願う

剣道錬成会は市民センター体育館で開かれ、市内外の児童生徒や剣道関係者ら約260人が汗を流しました。今回で4回目となる同錬成会には、本年度の全日本実業団剣道大会で日本一に輝いた富士ゼロックス(岩手県)剣道部も参加。参加者は、技術向上と復興を願い、日本一の選手との稽古に一段と熱を込めました。



日本一の選手を相手に面を組む児童

技術向上と復興を願い、日本一の選手との稽古に一段と熱を込めました。

12月2日 ウエディングパレス道でお祝い会

青笹町の菊池保吉さん100歳

100歳を祝う会は同所で開かれ、家族や関係者らがお祝いしました。本田市市長が記念品と花束を手渡すと、保吉さんは感謝の言葉を力強く述べました。保吉さんは長年、専業農家としてレタスや長芋などを栽培。トマさん(故人)と結婚し、2男1女を育て上げました。現在は、自宅で元気に過ごしています。



笑顔で受け答える保吉さん

現在は、自宅で元気に過ごしています。

11月20日 あえりあ遠野に防火基準適合証「金」交付

防火対策に抜かりなし!

消防用設備が適切に設置・管理されているとして、あえりあ遠野に市消防本部から防火基準適合証「金」が交付されました。同所は、消防法などの基準に基づき防火、防災管理を4年間継続。多田高広支配人は「これからも、安心して利用できる環境づくりに一層励みたい」と安全管理の徹底を誓いました。



適合証の交付を受ける多田支配人(右)

安心して利用できる環境づくりに一層励みたいと安全管理の徹底を誓いました。

11月25日 第9回遠野市郷土芸能共演会

日頃の継承活動の成果を披露

同共演会(市郷土芸能協議会主催)は、みやもりホールで開催され、市内郷土芸能8団体が出演。華麗な舞や力強い太鼓が披露されると、観客150人は盛んに拍手を送りました。会場には、本市と友好都市である東京都武蔵野市からの市民ツアー参加者20人も観覧。来場者は郷土芸能の多彩な舞台を堪能しました。



土淵し踊りの勇壮な舞で観客を魅了

来場者は郷土芸能の多彩な舞台を堪能しました。

Happy New Year!

伊香学^{まなぶ}のチャタヌーガ^{ナウ}NOW! Vol.9

米国チャタヌーガ市との交流を、派遣職員・伊香がお伝えします!

米国の代表的な祝日である「Thanksgiving Day(11月22日)」に合わせて、11月21日にチャタヌーガ市役所で伝統料理の持ち寄りパーティーが開かれました。パーティーでは、職員同士がお好みの手料理を持ち寄り、各家庭の味を堪能。チャタヌーガの食と文化を存分に楽しむことができました。

11月30日には、オーチャード・ノブ・ミドルスクール(中等教育学

校)で12~14歳の生徒30人に、遠野を紹介しました。生徒は日本のお金や人気のスポーツ、遠野のカッパなどに興味深々。遠野まつりの写真を見せると一段と目を輝かせていました。

1・2_チャタヌーガ市職員手作りの料理がズラリ。どの料理もおいしくて、つい食べ過ぎてしまいました

3・4_チャタヌーガ市の子どもたちに日本を紹介。遠野物語やカッパなど遠野の魅力・文化を紹介しました

